

協働のまちづくり

バックアップ

Back-up



かたい名前で、 柔らかな仕事

公益財団法人草津市コミュニティ事業団。これが私たちの名前です。漢字が12文字。どの字も何だかカクカクしていて、いかにも硬い。それに「コミュニティ」ってカタカナ。よく聞く単語でありながら、あいまいな言葉です。極めつけは最後の「事業団」。会社でもなければ行政でもない。「なにか事業をする団体なんだな？」ぐらいのイメージをした人は良い感覚の持ち主です。総じて「わかりにくい。何をしている団体なのか」。質問とも、お叱りとも受け取れるこんな言葉をよく聞きます。どうもそれは名前のせいだけではないようです。

私たちの仕事はここ、草津で「まちづくり活動」と言われる市民の皆さんの頑張りを応援すること。応援といっても単に旗を振るのではありません。様々な事業や相談などを通じて、時には寄り添い、時には導き、下支えしたり、一緒になって乗り越えたりと色々な形で支援します。つまり、私たちの仕事の相手先はいつも人。「私たちが暮らすこのまち草津を少しでも良くしたい」根っこにある“思い”は同じでも、一人ひとりの考え方や経験が違えば、まちづくりのアプローチも変わります。当然、それを支える私たちの仕事のやり方も一つひとつ異なります。そのせいでしょうか、どうも私たちの仕事は皆さんに伝わりにくいようです。でも「わかりにくい、伝わらない」のは名前のせいや仕事の性質だけだろうか。私たち自身も伝える努力をちゃんとしてきただろうか。ちゃんと伝えよう——。その一歩としてこのパンフレットをお届けします。

もう一つ、私たちを知ってもらいたい理由があります。平成26年7月1日、「草津市協働のまちづくり条例」というルールが施行されました。どれだけ素敵なまちでも、まちには色々な困った問題があります。多くの人の困りごとがあれば、特定の少数の人にとっての困りごとだってあります。そうした困りごとの解決には市や関係機関、市民、当事者などが単独で取り組むより、それぞれが互いの得意なことを持ち寄って、連携や協力をした方が、より高い効果が期待できることも少なくありません。「協働」と呼ばれるこれらの取り組みを力強く、そして具体的に進めていくために、この条例は生まれました。そして、この協働の取り組みをバックアップするための組織として、私たち草津市コミュニティ事業団と(社)草津市社会福祉協議会が指定されました。これを中間支援組織なんて言い方もします。つまり、これまで以上にこの期待と責任に応えるには、まずは私たちの存在を、その仕事を知ってもらわなければ、中間支援は始まりません。良い仕事ができないのです。パラパラとでも、このパンフレットを見ていただき、まずは私たちのことを知ってください。そしてあなたや、あなたのまちのことを教えてください。

公益財団法人草津市コミュニティ事業団。今日も私たちは、かたい名前で柔らかな仕事に取り組んでいます。

乗り越えたい壁がある

人は考える葦である。誰の言葉だっけ。思い出せないけど上手に言うよな。今になると笑い話だけど、あの時は本当に困ったんだよ。本当に人生は悩みの連続だからこそ楽しいんだけど。若い人にそんな余裕ってないだろうな。若人よ、大いに悩んでください。かくゆうオジさんも、まだ悩んです。この歳になっても知らないことばかり。でも、知らなかったことを知ること、できなかったことができるようになることを今は楽しんで。真剣に悩めば真剣に助けてくれる人がいる。人生もまちも一緒だな。

組織運営・マネジメント

まちづくり相談

真剣になればなるほど…悩む。

ボランティアを集めたい。広報のやり方がわからない。自分ばかり負担が増える。助成金や寄付金を得るにはどうするの。会計が苦手…。まちづくり活動に“悩み”はつきものです。ご安心ください。組織や事業の運営、活動資金の捻出、広報や事務局の実務まで、ちょっとした“悩み”でも気軽にご相談ください。職員が相談に応じ、サポートします。その悩み、一緒に乗り越えましょう。また、事前に連絡いただければ、協働の場づくりをサポートする協働コーディネーターへの相談も可能です。



まちづくりセンター

(必要なら指定場所に出向きます)

平日の9時～17時

(事前に連絡いただければ、土日や夜間でも構いません)

事業団職員または協働コーディネーターが対応

(協働コーディネーターをご希望の場合は事前に連絡ください)

無料

個人でもグループでも可

まちづくり振興課(まちづくりセンター内)

草津市西大路町9番6号

☎ 565-0477 ☎ 562-9340

✉ com-com@mx.biwa.ne.jp

“知ること”そして “伝えること”

このまちで暮らし、ずいぶん経った。どこにでもあるような平凡なまち。越してきたとき感じた思いは今でも変わらない。それでも、それなりに楽しく暮らしてきた。隣近所とも、まあまあ上手くやってきたし、子どもたちもここで育ってくれた。だから、このまちのことはある程度、知っているつもりだ。

今朝の散歩でまた、あの人から会釈してくれた。思い込んで話しかけてみた。たった5分の立ち話。このまちのことを何にも知らなかったことを知った。景色が変わった。

情 報

まちづくり情報誌 コミュニティくさつ

ヒントは意外と近くに、そう、隣のまちにあったりする。

市内のまちづくりの様子を様々な角度からお届けします。取材を通じて掘りさげた記事からは、意外と知らない草津の魅力や課題、そしてあなたのまちにも役立つヒントが見えてきます。市民編集ボランティアによる企画・取材・起稿で、常に“市民の視点”にこだわった情報誌です。2年ごとに合冊版も発行するので、読み逃した人も安心です。

読むだけでなく、「こんなテーマで特集して欲しい」「わがまちの活動取材して欲しい」など、皆さんのリクエストもお寄せください。また、「広報誌のつくりかた」のご相談もお気軽にどうぞ。

コミュニティ
くさつ
私と人とまちの間に



年4回季刊発行(6月、9月、11月、3月) 無料

約58,000部/回

(市内全戸配布・市内公共施設や銀行などに配架)

市民視点による企画編集と取材による記事

市民編集ボランティア募集中

編集部(まちづくり振興課内)

草津市西大路町9番6号

☎ 565-0477 ☎ 562-9340

✉ com-com@mx.biwa.ne.jp

まちづくり協議会HP運営サポート

あの人の“知りたいとき”を逃さない。

まちには多くの人が暮らしています。その人その人によってライフスタイルも生活のリズムも様々。いつでもどこでも、自分が暮らすまちの情報を知ることができる環境を整えておきたいものです。

事業団では、各まちづくり協議会のホームページサポートを行っています。「こんなページをつくりたい」「入力の方法がわからない」などホームページの運営で“困った”ときにはご連絡ください。

●草津市まちづくり協議会ポータルサイト（まちを探す） <http://kusatsu.or.jp/machikyou>

●サポートしている地域（アドレスの前に<http://kusatsu.or.jp/>を入力）



志津まちづくり協議会
machikyou/shizu



矢倉学区未来のまち協議会
machikyou/yagura



草津学区ひと・まちいきいき協議会
machikyou/kusatsu



老上学区まちづくり協議会
machikyou/oikami



山田学区まちづくり協議会
machikyou/yamada



大路区まちづくり協議会
machikyou/ooji



老上西学区まちづくり協議会
machikyou/oikami_nishi



笠縫東学区まちづくり協議会
machikyou/kasanuihigashi



渋川学区まちづくり協議会
machikyou/shibukawa



玉川学区まちづくり協議会
machikyou/tamagawa



人と地域が輝く常盤協議会
machikyou/tokiwa



ICTの可能性を探る

ICT いくとわかるってことが、 世の中にはある。

ICTはずいぶん私たちの暮らしに身近なものになりました。そして今も技術は日々進歩し、ますます近くに、便利になっていきます。これらの技術が、あなたのまちをもっと住みやすくしたり、困りごとの解消に一役買ってくれる可能性を探り、随時お伝えします。また、草津は大学や企業などこれらの技術を活かすための「知」が集積しています。この地の利を活かして、ICTを通じてまちと大学が連携するお手伝いをします。

ICT

Information and Communication Technologyの略で、IT（情報技術）に通信コミュニケーションの重要性を加味したもの。医療や教育をはじめとした様々な分野での利活用による地域の活性化が期待されています。

ICTに期待できること

- バスの運行状況をリアルタイムに知りたい
- 活動の魅力を動画で発信して寄付を募りたい
- みんなが知っている生活情報や危険個所を集めた「まちの地図」をつくりたい
- 認知症で徘徊している人を一刻も早く見つけたい
- 昔の様子をみながら、まちを散歩したい など

ICTの活動事例

- ICTがまちづくりに活かされる事例紹介（HPや広報誌）
- ICT活用例を直接見る（仮）「ICT見本市」
- まちと大学のICT共同開発の仲立ち など



いろんな意見があるのは、
良いことだ。

働いていたころから会議は苦手。準備は大変だし、時間だつて長いし。ただ、決めるべきことは決まっていた。実は会議はまちにもある。地元の役にあたつて何度か出てはみたが、なんだかスッキリしない自分がある。そこには肩書も序列もないけど、どこか思ったことを口にできない雰囲気というか空気がみえないものがある。何が決まって、何が決まらなかったのか、よくわからないときさえあった。会社での会議とまちの会議、うまく言えないが、似て非なるものようだ。

講座・研修

出前講座 人と街の未来をつくるカレッジ

そろそろ、 この街の話をしようじゃないか。

あなたのまちに出向きます。

事業団ではまちの困りごとの解消や魅力を創出するため、ワークショップやフィールドワークという手法を使って、住民の皆さんが意見を出し合いながら解決していくお手伝いをします。「まちの計画づくりのためのワークショップをしたい」「みんなの考えや思いを知りたい」「会議をしてもなかなか意見が出ない」など、いつでもご連絡ください。

また、これらのワークショップ手法をまとめた「人と街の未来をつくるワークブック」を発行しています。この本を使って、あなたのまちでもワークショップを取り入れませんか。

もちろん、ご希望のテーマに合わせた講座も実施します。

テーマ

- 街の中で何が好き？何が嫌い？
- 街の中のものを、あえて数えてみる
- 街の未来を予測しろ！～あなたも私も、街だって歳をとる～
- 街から高齢者の不便・不安・不満を減らせ
- 貼紙と看板で街のゴミや犬のフンは減らせるか 他

※「人と街の未来をつくるワークブック」より

※解決したい困りごとに合わせたワークもつくります。

人と街の未来をつくるワークブック そろそろ、この街の話をしようじゃないか。



税込 1,000円
(まちづくりセンターにて販売中)



まちづくり協議会研修

その悩みが、まちの明日を照らす。

まちづくり協議会はまだ始まったばかり。役員さんも事務局スタッフも戸惑いの連続。事業団では協議会の「今」と「これから」を研修面からもバックアップします。各まちづくり協議会共通のものについてはタイミングを合わせて集合研修、あなたの地域に必要な学びには、求めに応じて企画する個別研修で

応援します。テーマによっては税理士や社会保険労務士などプロを講師に招きます。

「こんな研修をしてほしい」リクエストもお待ちしております。



これまでの研修メニュー

- **経理編**
(経理のあらまし、年末調整、法定調書の作成、決算など)
- **労務編**
(労務のあらまし、就業規則の作成、労務手続きなど)
- **役員向け講演会**
「地域自治と全国のまちづくり協議会の動向について」
～地域自治の現状と課題・これからの地域自治は～
中川幾郎 氏(帝塚山大学名誉教授)

＊平成27年度の例

企画中

- **まちのお金を生む経済学～コミュニティ・ビジネス～**
- **複式簿記の基本**
- **指定管理者制度** など



まちづくり協議会ガイドブック

あなたの「知りたい!」から生まれるテキストがある。

まちづくり協議会や地域の皆さんを対象にした講座や研修、そして相談などで集まった皆さんの「知りたい!」を「草津まちづくり協議会組織・事業ガイド」として、順次、テキストにして配布していきます。つまり、実際の「?」の声から生まれるテキスト。加除式なので、ファイリングしてお使いください。

草津市まちづくり協議会 組織・事業ガイド

●初版メニュー (随時、追加予定)

- 情報の整理・情報の共有
- 個人情報の保護
- 作業委託
- 会計担当者の一年間の流れ
- 講師謝金の事務
- 労務の仕事の流れ
- 職員の採用
- まちづくり計画の作成
- 事業計画書・予算書の作成
- 事業報告書・決算書の作成
- 指定管理者制度





「ない」ならつくる。
「ある」なら磨く。
隣の芝生は青い。ないものねだり…。子どものころから人のしていること、もっているものが良く見えてしまう。ついつい比べてしまう。つくづくしんどい性分だ、と自分でもわかっている。でもこの頃、いや、この歳になって、ようやく分かってきた。身近なこと、些細なことも「いいもんだなあ」ってね。「幸せはすぐそばにある」小さいころはどこか説教じみてて好きじゃなかった「青い鳥」の話。今になると、わかるんだよ。

資源・事業

ひとまちキラリまちづくり活動助成

あなたの一步、応援宣言。

生き活きとこのまちで暮らしたい。みんなの笑顔あふれるまちにしたい。自分にできることで、まちや誰かの役に立ちたい。そんなあなたの思いをカタチにするための活動助成です。あなたのその一歩で、人が、まちが、キラリと輝き出します。

申請書および公開プレゼンテーションに基づく審査

●助成期間 2年間（1年目終了時に継続審査）

●助成金額

立ち上げ支援部門30万円（1年目10万円・2年目20万円）

連携・協力部門50万円（1年目20万円・2年目30万円）

他の補助・助成を受ける活動は対象外となります。

ふるさと・風景の記憶絵

教科書にも載らない、だけど大切なこと。

先人たちがその地で積み重ねてきた暮らしや豊かなつながりの先に、今のまちがあります。「ふるさと・風景の記憶絵」はそれらの営みを宝物（資源）として捉え直し、高齢者から記憶を聞き取りながら一枚の絵に表現して未来に活かします。

期待できること

- 回想法として高齢者の介護予防
- 子どもたちの地域学習
- 新旧住民の交流 など

サポートします

- 「渋川・風景の記憶」のタペストリ（複写）やメイキングビデオ（15分ver・60分ver）の貸出
- 制作トークや制作サポート（ご相談ください）
- 絵図活用の相談サポート

ふるさとくさつ歴史年表

草津の60年を年表と写真でつづります。きっとそこから、あなたのまちの歴史と、そして未来が見えてきます。

- 草津の歴史を6つの時代でみる年表と写真（約120枚）の貸出
- イベントなどでの「ふるさとくさつ60年史」年表写真展の出張展示
- HP「ふるさとくさつ60年史年表」の運営
<http://www.932potal.net/history>
- 草津の60年からみる「まちづくり」講座
- HPや年表写真を活用したまちの歴史掘起し事業のサポート

ふれあ

会いたい人は、このまちにいる。

子どものころのことを今でもよく思い出す。故郷での夏まつりだ。夕暮れになると早めに風呂に入って神社の境内に向かった。提灯、夜店、浴衣、お囃子。いつもの近所さんは、いつもより楽しそうだった。家に帰れば親戚やいとこがすでに集まっていた。ごちそうと花火。いやあ、楽しかった。このままずっと続いてほしいと思った夏の夜。

ふと、思った。私の子どもたちはそんな思い出を持っているのかなど。急に不安になった。久しぶりに息子に電話してみるか。また怒られるな、きつと。

イベント・交流

パワフル交流・市民の日

つながりは自分からつくる。

市民活動や地域活動など、市内でまちづくり活動を行う団体同士の交流と広く活動を知ってもらうためのイベントです。一つのつながりはあなたの活動を何倍にも広げてくれます。市民による市民のためのパワフルなイベントに、ぜひご参加ください。

日程 10～11月ごろに実施

場所 草津市役所・噴水ひろば・草津アミカホール

内容 ブース展示・ステージ発表・体験コーナー・模擬店 など

まちづくり機器の貸出

きっかけは、あのイベントでした。

事業団(まちづくりセンター)ではイベントを盛り上げる模擬店などで必要となる各種機器をお貸しします(有料)。



貸出機器

鉄板焼き、たこ焼き、フライヤー、かき氷機、フランクフルト、わた菓子、ポップコーン、もちつきセットなど多数

*利用日の2か月前から受付

申込み/問合せ

まちづくりセンター

9:00～17:00

(水曜・祝祭日の翌日・年末年始除く)

☎ 562-9240



イベントに「レンタルねっと☆くさつ」

HP「レンタルねっと☆くさつ」には、イベントや祭りを盛り上げる各種まちづくり機器、まちの緑の手入れに必要な環境緑化機器、思いやりや助け合いの心を育む福祉学習機材など、事業団・社会福祉協議会・草津市が提供するレンタル情報が盛りだくさん。まずはチェック。

- まちづくり機器(事業団)
- 環境・緑化機器(草津市公園事務所)
- 福祉用具・地域サロン活動用品(社会福祉協議会)
- ニュースポーツ用品(市スポーツ保健課)
- 環境学習教材(市環境課)
- 防災防犯ビデオ(市危機管理課)
- 人権啓発DVD・書籍(人権センター)

[http:// kusatsu-machisen.net/rental](http://kusatsu-machisen.net/rental)

その場所の価値は
「いつ、使えるか」じゃない。
「何が、できるか」だ。

退職して、ずいぶんと時間ができた。今まで会社に充てていた時間ってこんなにも長かったのかって、今更ながら驚く。最近、土いじりにハマっている。昔はカミさんの庭いじりに呆れていたくせに、やってみるとなかなかどうして、奥が深い。いいもんだ。大切なのは土なんだと知った。深く根を張り、水や養分を土へ上へと運んでくれる。人も同じ。居る場所が大切なんだな、結局。人が場所をつくり、場所が人を育む。そういうもんだ。

使う集う

事業団が運営管理する施設

まちづくりセンター

今日もあなたのまちと つながっています。

まちづくりに関する情報って意外と見つけるのが難しいもの。まちづくりセンターでは市内の情報を中心に見つけやすく提供しています。また、様々な市民公益活動団体が拠点として活動しています。あなたのまちの課題解決や魅力の創出、イベントでの出演や出展など、市民公益活動団体の協力を希望の場合はご連絡ください。団体と調整させていただきます。



●まちづくり情報コーナー

(図書・行政資料・助成金・催し・新聞記事・NPO・市内のニュースなど)

●アウトリーチ(市民公益活動団体の紹介・仲介)

●まちづくり機器貸出(有料)

●まちづくり相談

●会議室の貸出 ほか

まちづくりセンター

〒525-0037 草津市西大路町9番6号

T 562-9240 **F** 562-9340

HP [http:// kusatsu-machisen.net](http://kusatsu-machisen.net)

✉ machi@kusatsu.or.jp



草津クレアホール ・ 草津アミカホール

人生にはスポットライトが必要だ、と思う。

あなたのまちの文化芸術や学びを支える2つの文化ホール。クレアでは737席の本格的な舞台やゆったりした展示ホールなど、多彩なジャンルにお応えします。アミカではクラシックホールとして落ち着いた音楽鑑賞など、大人の時間を提供し

ます。クレアとアミカ…草津にある二つのホールで舞台芸術のプロたちがお待ちしています。まちには文化が、人生にはスポットライトが必要です。



草津クレアホール

ホール(737席)

展示ホール、リハーサル室、練習室1・2、和室

草津アミカホール

ホール(302席)

リハーサル室、研修室、文化教室1・2

アートセンター

“想像”を超える“創造”

この2館を拠点に事業団が目指しているのは「草津スタイル」とも言うべき、草津の新しい文化芸術のカタチを創るためにアートセンターを置いています。キーワードは“創造”。「文化芸術を通じてまちを元気にしたい」「あの人にこそ聴いてほしい、観てほしい」「このまちならではのプログラムを創りたい」あなたや、まちの思いを専門のプロデューサーが相談に応じながら良質な形で実現します。

Dreams come true.(夢は叶う)

あなたのその思い、まずは聞かせてください。



- 舞台芸術やアート展開催など相談対応やプロデュース
- アーティスト登録と派遣
- ホール制作プログラムをあなたのまちにアレンジして届けるアウトリーチ

- 文化芸術情報の発信 など
- *どちらのホールでも相談可能

草津クレアホール

〒525-0059 草津市野路六丁目15番11号

T 564-5815 F 564-5851

HP <http://creahall.net>

✉ info@creahall.net



草津アミカホール

〒525-8588 草津市草津三丁目13番30号

T 561-2345 F 561-2493

HP <http://amicahall.net>

✉ info@amicahall.net



なごみの郷 ・ 長寿の郷ロクハ荘

ここで暮らそう、ずっと。

「年寄りが一人亡くなることは、まちの図書館が一つなくなったようなものだ」とはヨーロッパの格言、なるほどです。

多世代交流施設「なごみの郷」と高齢者施設「長寿の郷ロクハ荘」では高齢者の一人ひとりをまちの宝として、いつまでも元気に、そして自分らしく暮らすための時間・空間の提供や仲間づくりに取り組んでいます。明るく、ゆったりした施設とあなたの知的好奇心を満たしてくれる多様な設備をあなたのまちの高齢者事業や多世代交流事業にご活用ください。もちろん企画などの相談もお待ちしています。

「ここでずっと暮らしたい。」そう言われるまちは、きっと良いまちです。

なごみの郷

- 同好会活動
- 工房(陶芸も可能)・調理室・和室
- ふれあいホール・交流室
- 温浴施設(有料)・大広間
- 軽音楽室(有料)・カラオケ(有料)
- 健康スポーツゾーン
- おはなし室
- キッズルーム
- 軽食・喫茶「和味屋」(なごみや)
- 巡回バスあり



なごみの郷

〒525-0005 草津市志那町2552番地

T 568-4753 F 568-4756

HP <http://kusatsu-nagomi.net>

✉ nagomi@kusatsu.or.jp



事業団が運営管理する施設

草津市公園事務所(ロクハ公園)

緑。それだけで、まちも人も優しい。

事あるごとにみんなが集い、休日には一人の時間を楽しんだり家族と憩う。子どもたちの遊び声やご近所さんとの笑い声が響き、花木や虫たちからは四季の移ろいと自然の大切さを知る。時には体操や軽い運動で汗を流し、“いざ”という時にはみんなの命を守るため、今日も備える。

そう、公園は“みんなの大事な場所”。

草津市公園事務所(ロクハ公園)は皆さんが行う公園の維持管理や緑の手入れ、環境学習の推進をプロの視点でバックアップしています。

草津市公園事務所

- 市内児童公園の維持管理
- 地域清掃などの環境緑化機器貸出(軽トラ・草刈機など)
- 地域清掃などで出た剪定枝のチップ化
- みんなの公園づくりワークショップ
- まちの緑化相談
- ガーデニング相談 など



長寿の郷ロクハ荘

- 同好会活動
- 会議室・調理室・和室
- 多目的ホール
- 温浴施設(有料)・大広間
- 軽音楽室(有料)・カラオケ(有料)
- 卓球室
- 子育て支援つどいの広場くれよん
- 軽食・喫茶「菜の花」
- 巡回バスあり



長寿の郷ロクハ荘

〒525-0047 草津市追分7丁目11番1号

T 563-5021 **F** 567-4269

HP <http://rokuhasou.net>

✉ rokuha@kusatsu.or.jp



ロクハ公園

- ロクハ公園プール
- デイキャンプの森
- 多目的広場・野外ステージ
- スポーツ広場・お花見広場
- 各種環境学習プログラム
- 公園サポーター制度 など

草津市公園事務所(ロクハ公園)

〒525-0047 草津市追分7丁目11番2号

T 564-3838 **F** 564-4152

HP <http://park-698.net>

✉ park@kusatsu.or.jp

FB <https://www.facebook.com/rokuhapark>



パートナー団体

スポーツ施設(社会体育施設)

“ALLくさつ”でつくる 『みんながスポーツ大好きなまちくさつ』

まちづくり協議会や自治連合会がコミュニティのために行う事業または体育振興会の主催によるスポーツの大会に使用するときは、利用料の5割相当額でご利用いただくことができます。

また、地域イベントや事業の要請があれば、気軽にできる健康・スポーツ講座の講師を派遣する「スポーツ・アウトリーチ」事業も実施しています。ぜひ、ご利用ください。



管理施設

- 総合体育館、弾正公園
 - 草津グリーンスタジアム
 - 弾正テニスコート・多目的広場
- 野村運動公園
 - 草津市民体育館・グラウンド・テニスコート
- ふれあい体育館・運動場
- 武道館
- 三ツ池運動公園

総合体育館

〒525-0029 草津市下笠町161番地

T 568-3150 **F** 568-3151

地域のスポーツ情報をお寄せください!

HP <http://sports932.net>



スポーツ施設は合同会社草津市スポーツ振興事業体がお預かりしています。

合同会社草津市スポーツ振興事業体は、事業団と(一社)草津市体育協会がスポーツ振興を推進するために設立した法人です。市内の社会体育施設等の運営管理ならびに各種スポーツ教室を実施しています。

中間支援組織って、なんだか漢字ばかりで堅苦しいし、一体なんなの？
中間支援組織を簡単にいうと「住民によるまちづくり活動を支援する団体」です。草津市では、草津市協働のまちづくり条例によって、事業団と草津市社会福祉協議会が指定されています。事業団と市社協の連携から生まれている笑顔を、少し覗いてみましょう。

中間支援組織

(社福)草津市社会福祉協議会

地域サロンをもっと充実させたい！ とく得バスツアー

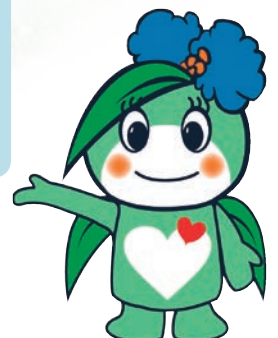
地域サロンは、閉じこもりがちな高齢者が住み慣れた地域で安心して生活していくために、地域の身近な場所で気軽に集い、参加者と担い手のボランティアがともに楽しく仲間づくりや居場所づくりを行う活動です。現在市内には約140カ所の地域サロンがあり市社協が活動をサポートしています。

運営を支えるサロンの担い手さんから「サロンの内容のマンネリ化に悩んでいる」という声がありました。サロンに来てくださる方々にもっとサロンを楽しんでほしい…市社協はそんな担い手さんの想いを受け止め、事業団との連携して、長寿の郷ロクハ荘となごみの郷で「とく得バスツアー」を実施しています。

近くの自治会館まで事業団のバスが送迎し、会場で一日演芸や体操で楽しんでもらいます。年4回のツアーには参加希望のサロンが続出！「また来たい」とみなさん楽しんでいただいているようです。



他のサロンの様子を見て、「私たちもこういう風にやっていたいこうか」という気づきの場にもなっているんだって！



ふくちゃん

草津市社会福祉協議会の
キャラクター



誰かのための活動が、 わたしのためにもつながっている 脳トレサポーター養成講座

草津市のボランティア人口は全体の約5%、市社協内にあるボランティアセンターに登録するボランティア数は増加傾向にあります。

ある学区社協の福祉懇談会では「10年後もボランティアをしたい」という声も。そんな声を聴き、ボランティアの新たな活動場所として事業団と連携して実施したのが、脳トレサポーター養成講座です。



まち活マッチ

草津市コミュニティ事業団の
マスコットキャラクター

ボランティアさん自身に
“きょうよう・きょういく
（「今日、用がある・今日、行くところがある」）”が身について、
ますますボランティア活動が
充実しそうだね！



今や“認知症800万人”とも言われる時代、そんな認知症予防に効果が高いとされている「脳トレ教室」。高齢者が住み慣れた地域でできるだけ自立して生活を送れるようにゲームを交えて、これから脳トレ教室を指導してくださるボランティアの養成講座を開催しました。

脳の活性化によって認知症予防を図るだけでなく、地域の仲間づくりや、地域とのつながりから社会参加をしていただくことを目的としています。

小地域福祉活動の一環である学区社協活動や民生委員活動、そして自発的なボランティアの新たな活動の拡充など、住民に身近な市社協は、まちづくりを応援する事業団とこれからも連携し、協働のまちづくりを進め、あなたの想いと笑顔をつないでいきます。

＊このページは社会福祉法人草津市社会福祉協議会が担当しています。

公益財団法人 草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興課

まちづくり振興課

〒525-0037 草津市西大路町9番6号
 ☎ 565-0477 ☎ 562-9340
 ✉ com-com@mx.biwa.ne.jp



くさつ情報ネット
 HP <http://932potal.net>



まちサポ
 HP <http://kusatsu-spp.net>

企画総務課

(まち活マッチの会)
 〒525-0037 草津市西大路町9番6号
 ☎ 565-0404 ☎ 565-1221
 ✉ community@kusatsu.or.jp



事業団HP
 HP <http://kusatsu.or.jp>



FB <https://www.facebook.com/community932>

パートナー

社会福祉法人 草津市社会福祉協議会

〒525-0041 草津市青地町1086番地
 ☎ 562-0084 ☎ 566-0377
 ✉ kusatsu@shakyo.info



社会福祉法人 草津市社会福祉協議会
 HP <http://shakyo.info>

合同会社 草津市スポーツ振興事業体

〒525-0029 草津市下笠町161番地(草津市立総合体育館)
 ☎ 568-3150 ☎ 568-3151



HP <http://sports932.net>



FB <https://www.facebook.com/sports932>

事業団施設

まちづくりセンター

〒525-0037 草津市西大路町9番6号
 ☎ 562-9240 ☎ 562-9340
 ✉ machi@kusatsu.or.jp



HP <http://kusatsu-machisen.net>

草津アミカホール

〒525-8588 草津市草津三丁目13番30号
 ☎ 561-2345 ☎ 561-2493
 ✉ info@amicahall.net



HP <http://amicahall.net>

草津クレアホール

〒525-0059 草津市野路六丁目15番11号
 ☎ 564-5815 ☎ 564-5851
 ✉ info@creahall.net



HP <http://creahall.net>

なごみの郷

〒525-0005 草津市志那町2552
 ☎ 568-4753 ☎ 568-4756
 ✉ nagomi@kusatsu.or.jp



HP <http://kusatsu-nagomi.net>

長寿の郷ロクハ荘

〒525-0047 草津市追分7丁目11番1号
 ☎ 563-5021 ☎ 567-4269
 ✉ rokuha@kusatsu.or.jp



HP <http://rokuhasou.net>

草津市公園事務所(ロクハ公園)

〒525-0047 草津市追分7丁目11番2号
 ☎ 564-3838 ☎ 564-4152
 ✉ park@kusatsu.or.jp



HP <http://park-698.net>



FB <https://www.facebook.com/rokuhapark>



応援お願いします！ 事業団ファンクラブ 「まち活マッチの会」

事業団が取り組む様々な活動を協力支援していただくために、コミュニティ事業団ファンクラブ「まち活マッチの会」の会員を募集しています。草津市のまちづくりへの温かい思いを持つ方々のご入会を心からお待ちしています。特典も盛りだくさんです。詳しくはHPをご確認ください。

事業団ファンクラブ「まち活マッチの会」

入会金 無料 / 年会費 1,000円

公益財団法人草津市コミュニティ事業団(企画総務課)

〒525-0037 草津市西大路町9番6号
 ☎ 565-0404 ☎ 565-1221
 ✉ community@kusatsu.or.jp
 HP <http://kusatsu.or.jp/fanculb>

